

みえ森林教育 学生ワークショップ

森や木や自然に ふれあい、学び、育む 教育・保育を考えよう



森林教育ってなに？木育ってどんなこと？

森や木、自然にふれあいながら学び育む教育・保育について、
県内外で活躍する第一人者と一緒に、さまざまな体験を通して考えよう。



10.29^土, 10.30^日, 11.12^土

※全3日間、詳細は裏面をご覧ください

開催場所 10月29日 三重県林業研究所（津市白山町二本木）
10月30日 三重県民の森（菟野町千草）森の風こども園（菟野町千草）
11月12日 速水林業大田賀山林（紀北町海山区）
※10/30は大羽根園駅、11/12は伊勢中川駅から会場までの送迎が可能です。お申し込みの際に選択してください。

主催 三重県

参加費 無料

対象 主に大学・短大・専門学校・大学校等の教育機関に在学する方で、
森林・自然、野外体験等を活用した教育・保育・子どもの育ち、
森のようちえん、木育などに関心のある方。全3日間に参加できる方

定員 10名程度
※先着順/県内に在学・在住する方を優先する場合があります。

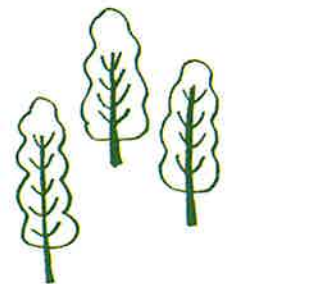
申込方法 QRコード/三重県林業研究所ホームページ/みえ森林・林業アカデミー
Facebookページから講座受付フォームにアクセスしてお申し込みください。



申込期限 令和4年10月17日(月) 17:00
※受付を早期に終了する場合があります。

お問合せ 三重県林業研究所 普及・森林教育課

☎ 059-262-5352 📠 059-262-0960 ✉ miefa2@pref.mie.lg.jp



この講座は「みえ森と緑の県民税」を活用して実施しています。



昨年度ワークショップ参加者の声

「学校では学ばない、教科書には載っていないことを知ることができ、自分の知識が広がった。」

「森林と同じように、教育や学びについても様々な分野とのつながりが大切だと感じた。」

「興味があった野外体験保育について、深く知ることができた。」



■ スケジュール

1 日目 (10月29日)

- 09:30-10:00 あいさつ・オリエンテーション
- 10:00-11:00 『木について知ろう』『森と社会の関係を知ろう』
- 11:10-12:00 『木工体験 ヒノキのターナーを作ろう』
熊本大学教育学部教授 田口浩継
- 13:00-14:00 『世界と日本の森林の現状』『LEAFの取り組み』
LEAF ナショナルインストラクター 吉田正木
(LEAF=Learning about Forests)
- 14:10-15:10 『森林飽和』『SDGsと森林保全』
みえ森林・林業アカデミー学長 東京大学名誉教授 太田猛彦
- 15:10-15:50 『木を投げるスポーツ“クップ”を体験しよう』
- 16:00-17:00 ふりかえり・意見交換会

2 日目 (10月30日)

- 09:30-09:50 三重県民の森 みえ森林教育ステーション見学
- 10:00-11:00 『森林環境教育に取り組む意義と効果』
京都教育大学教育学部教授 山下宏文
- 11:00-11:20 ふりかえり・意見交換会
- 11:20-13:00 『ネイチャーストーブでお湯を沸かそう』
沸かしたお湯でお茶を淹れてランチタイム
- 13:15-14:15 『森のようちえんのフィールドを探索しよう』
(福) 森の風学舎理事 嘉成永慈
- 14:25-15:25 『野外体験保育の意義と効果』
東海大学児童教育学部児童教育学科専任講師 木戸啓絵
- 15:25-16:10 ふりかえり・意見交換会

3 日目 (11月12日)

- 10:50-11:00 あいさつ・オリエンテーション
- 11:00-12:00 『持続可能な社会と森林利用』『森林認証の意義』
- 12:45-14:15 『FSC®の森を歩こう』
みえ森林・林業アカデミー特別顧問 速水林業代表 速水 亨
- 14:15-14:30 『森の香りのスモークチーズ試食会』
スギ間伐材製の木製燻製機で燻されたスモークチーズを試食
- 14:30-15:30 『森林教育とSDGs』
(一社)SDGsコミュニティ代表理事 新海洋子
- 15:40-16:20 ふりかえり・意見交換会



■ 講師紹介

田口 浩継 (たぐち ひろつぐ)

熊本大学 教育学部 教授

木育、木材利用、森と人との関わりについての啓発に尽力。熊本県が発行する小学生・中学生の森林・林業・木材に関する副読本の監修を務める。

吉田 正木 (よしだ まさき)

LEAF ナショナルインストラクター

300年以上続く大紀町の林業家「吉田本家」山林部代表、また薪ストーブ輸入販売を手掛ける株式会社ひのき家代表取締役社長。LEAFなど森林教育の取組みや、スウェーデン発祥の木を使ったスポーツ「クップ」の普及にも尽力している。三重県クップ協会会長。

太田 猛彦 (おおた たけひこ)

みえ森林・林業アカデミー学長 東京大学 名誉教授

FSC ジャパン代表、かわさき市民アカデミー理事長等を務める。元職では、日本学術会議会員、日本森林学会会長、砂防学会会長、日本緑化工学会会長等を歴任。著書は「森林飽和-国土の変貌を考える (NHK出版)」など。

山下 宏文 (やました ひろぶみ)

京都教育大学 教育学部 教授

環境教育・森林環境教育に関する研究の第一人者。学校現場での普及や指導者の育成にも尽力している。日本エネルギー環境教育学会顧問。

嘉成 永慈 (かなり えいじ)

社会福祉法人 森の風学舎 理事

保育所型認定こども園 森の風こども園 副園長

三重県における「森のようちえん」の先駆けである「森の風こども園 (菟野町)」において、自然との関りを大切にしながら、子どもたちの育ちを見守る。小学生を対象とした自然体験活動「森の風しぜん学校」にも取り組む。

木戸 啓絵 (きど ひろえ)

東海大学 児童教育学部 児童教育学科 専任講師

青山学院大学大学院修了。在学中、ドイツへ森のようちえんの教育やシュタイナー教育を研究するため留学。研究テーマは、ドイツの幼児教育・ホリスティック教育・自然と子ども。ドイツと日本両国の森のようちえん事情に精通している。

速水 亨 (はやみ とおる)

みえ森林・林業アカデミー特別顧問 速水林業代表

平成12年に世界的な環境管理林業の証であるFSC認証を日本で初めて取得、その後の日本国内における認証林の広がりや国際的に通用するフェアウッドの考え方の普及に大きく貢献する。現在、三重県林業経営者協会会長、FSCジャパン副代表、元職として、(一社)日本林業経営者協会会長等を歴任する。

新海 洋子 (しんかい ようこ)

一般社団法人SDGsコミュニティ代表理事

SDGs・ESDプログラム開発、協働による地域課題解決の取組創出、協働による政策づくり、ESD/SDGs研修等を行う。NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議理事。昨年度のオンラインワークショップではモデレーターを務める。